

平成20年10月6日

各位

上場会社名 住江織物株式会社  
 代表者 取締役社長 吉川 一三  
 (コード番号 3501)  
 問合せ先責任者 取締役経営統括室長 飯田 均  
 (TEL 06-6251-6803)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年7月18日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年5月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年6月1日～平成20年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,500	1,160	1,240	680	8.94
今回発表予想(B)	40,000	200	300	△200	—
増減額(B-A)	△1,500	△960	△940	△880	—
増減率(%)	△3.6	△82.8	△75.8	△129.4	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年5月期第2四半期)	40,919	1,266	1,253	612	8.01

平成21年5月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年6月1日～平成21年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	83,000	2,500	2,650	1,500	19.71
今回発表予想(B)	81,000	1,500	1,700	700	—
増減額(B-A)	△2,000	△1,000	△950	△800	—
増減率(%)	△2.4	△40.0	△35.8	△53.3	—
(ご参考)前期実績 (平成20年5月期)	80,869	2,302	2,288	982	12.92

## 修正の理由

当期業績見通しは、景気後退による市場の停滞や原材料およびエネルギー価格の値上げによる製造コストの上昇が引き続き見込まれること、また米国子会社において米国の景気減速に加え新規受注商品の生産品質安定化の遅れや先行開発費用が増加したこと等により、売上高および利益面で前回発表の業績予想を修正いたします。

上記の予想は、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

以上